

<平成23年度 東京大学 市民後見人養成講座 内容(予定)>

概要	回	日数	科目もしくは演習
成年後見を知る (前期)	第1回	1日目	オリエンテーション
			老年学(ジェロントロジー)概論
			障害学(ディスアビリティースタディー)概論
			成年後見概論
		2日目	成年後見用語解説
			任意後見概論
			法定後見概論
			市民後見概論
	課題	演習1	高齢者や障がい者に対する今までの自分の意識や態度についてのレポート800字
	第2回	3日目	ソーシャルインクルージョン(社会的包摂)特論
			法定後見申し立て演習Ⅰ
			法定後見申し立て演習Ⅱ
			グループディスカッションⅠ
		4日目	成年後見が必要な時Ⅰ(高齢者の場合)
			成年後見が必要な時Ⅱ(障がい者の場合)
			任意後見契約演習
			任意後見に付帯する諸契約演習
	課題	演習2	自分が申立人であり本人である場合の法定後見申立書類の作成
	第3回	5日目	法定後見の申し立ての実務
			後見実務Ⅰ 預貯金、保険、証券
			ケース検討Ⅱ 預貯金、保険、証券
			成年後見と信託
		6日目	後見実務Ⅱ 不動産、相続
			ケース検討Ⅱ 不動産、相続
			後見実務Ⅲ 登記、納税、訴訟
			ケース検討Ⅲ 登記、納税、訴訟
	課題	演習3	成年後見事例分析
	第4回	7日目	後見実務Ⅳ 身上監護論①(知的障がい者の場合)
			ケース検討Ⅳ 知的障害者後見
			後見実務Ⅴ 身上監護論②(精神障がい者の場合)
			ケース検討Ⅴ 精神障害者後見
		8日目	成年後見の評価と倫理
			後見実務Ⅵ 身上監護論③(高齢者の場合)
			ケース検討Ⅵ 高齢者後見
			地域における成年後見の取り組み
	実習1	行政、社会福祉協議会、金融機関、医療介護施設等における成年後見への取り組み実態の把握	
市民後見に挑む (後期)	第5回	9日目	成年後見ネットワーク論
			後見プランニングⅠ(高齢者の場合)
			後見プランニングⅡ(障がい者の場合)
			後見コミュニケーション論
		10日目	市民後見Ⅰ(個人後見)
			市民後見Ⅱ(法人後見)
			市民後見Ⅲ(後見事務システム、後見保険)
			体験活動オリエンテーション
	実習2	市民後見体験活動 前半	
	第6回	11日目	体験活動Ⅰ(本人理解)
			体験活動Ⅱ(後見の説明・相談)
			体験活動Ⅲ(市民後見団体立ち上げ)
			グループディスカッションⅡ
	実習3	市民後見体験活動 後半	
	第7回	12日目	体験活動Ⅳ(本人理解)
			体験活動Ⅴ(後見の説明・相談)
			体験活動Ⅵ(市民後見団体立ち上げ)
			グループディスカッションⅢ
		13日目	裁判所や国(行政)の役割
			習熟度確認テスト1 後見人としての知識・技術－解説
			習得度確認テスト2 後見人としての態度・役割－解説
			成年後見の倫理